

第150回HSE (Health care Sales Engineer) セミナー開催のご案内

10年以上続く、薬局経営に特化した情報を発信

HSEセミナーは2010年1月に開始し、これまで100回以上、200名を超える講師をお呼びしてきました。調剤報酬だけではなく、規制緩和、他業種の参入と薬局を取巻く環境は大きく変化しています。変化をいち早く察知し、対応することが求められます。薬局経営には「医療・介護・小売業」という視点が必要になります。HSEセミナーでは業界に精通した講師はもちろん、小売業の側面から薬局に必要な知識を他業種からも講師をお呼びしています。

全国から集まる仲間たちとこれからの薬局経営を一緒に考えてみませんか。群雄割拠な時代を迎えた薬局業界。情報こそが平等に与えられた経営資源です。

第150回(2024年7月開催)のコンセプト

今回のHSEセミナーでは薬局業界に起きる変化に着目し講師を選定してみました。1講義目には2023年8月から「電子処方箋システム」の運用に取り組んでいる病院から講師をお呼びしています。一部地域の運用ではありますが、地域で協働した取り組みは、医療DX後の日本の未来像とも言えます。2025年以降、本格的に始まる医療DXの未来を垣間見たいと思います。

2講義目には厚労省薬事企画官として「これからの薬局」を担当してきた講師に、改めて2025年、そしてその先に向けて「何が求められるのか」を聞いてみたいと思います。薬局を取巻く環境変化は近年かなり複雑です。その構図(状況)を知らなくては、戦略も立てられません。

3講義目には医療ジャーナリストとしておなじみの講師をお呼びしています。敷地内問題、大手企業のM&A、ファンドの襲来など業界を賑わすニュースが多くあります。また大手優位と言われる令和6年度改定にどのような裏話があるのか。いつもと違った視点から薬局業界を考えます。

講師①

「電子処方箋システム運用の現状と課題、薬局との協働」
伊藤 陽一 氏 (長野県立木曽病院 薬剤部長)

講師②

「薬局・薬剤師の取り巻く環境の変化とこれから」
太田 美紀 氏 (医薬品医療機器総合機構 安全性情報企画管理部 部長)

講師③

「診療報酬改定のウラ事情と薬局業界の変化」
玉田 慎二 氏 (医療コラムニスト/ジャーナリスト)

講演内容裏面をご確認くださいませ⇒

詳細

開催日：2024年7月19日(金) 13:00~17:00
20日(土) 10:00~12:00 ※2日間のセミナーです

場所：ビジョンセンター田町 904
(東京都港区芝5丁目31-19 ラウンドクロス田町)
JR田町駅または地下鉄「三田駅」ちかく

参加費：50,000円(消費税別)/名 (同一法人の場合、お二人目から25,000円)

※お申し込み後のキャンセル、返金にはご対応できませんのでご確認の上お申し込みくださいませ

お問合せ

株式会社Kaeマネジメント

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

TEL：03-5829-6659 mail：seminar[@]kae-management.com

講演内容

■ 伊藤 陽一 氏 (長野県立木曽病院 薬剤部長)

診療報酬改定により、電子処方箋導入施設数が増えています。しかしながら実運用までたどり着いている医療機関は極わずかです。そんな中で2023年8月より電子処方箋システムの本格運用に取り組む同病院。医療過疎地域だからこそ、医療DXを利用した効率化が求められます。地域にある10薬局の導入もほぼ完了し、「電子処方箋モデル地域」と呼べる活動をしています。医療DXのメリットに地域差はありません。ここで得られたエビデンスが全国へと広がっていきます。運用までの課題、実運用によるメリットや薬局との連携について聞いてみたいと思います。

■ 太田 美紀 氏 (医薬品医療機器総合機構 部長/ 前 厚生労働省 薬事企画官)

調剤報酬改定への対応は必須ですが、薬局という制度そのものへの関心を持たなくてはなりません。「患者のための薬局ビジョン」に始まり、「薬剤師の養成及び資質向上等検討会」、現在は「薬局・薬剤師の機能強化等に関する検討会」が行われています。また規制改革に向けた議論も進行中です。さまざまな規制があり、非効率と言われる医療業界ですが、非効率ゆえに集約化しないで済んでいる現状があります。医薬分業から50年。調剤からの脱却が求められています。元厚生労働省の担当者として取り組んできた活動と、これからの薬局に対する警鐘を聞いてみたいと思います。

■ 玉田 慎二 氏 (医療コラムニスト/ジャーナリスト)

大規模なプラス改定となった診療報酬改定。しかしながらその内容には疑問符が浮かびます。いかにして今回の改定が成り立ったのか、そして不安視される次回に向けた密約とは。ジャーナリズムが経営に直接影響を及ぼすことはなくても、情報を知ることによって戦略を練るための糧となります。薬局業界はかつてないほどに混乱の時代に入ろうとしています。いま日本の医療・ヘルスケアが海外企業に狙われています。一方で調剤市場は、日本の経済界から狙われています。そして、久々の日本薬剤師会の組織改編。改定も終わり少し肩の力を抜いて、皆さんが大好きな裏話を聞いてみたいと思います。

HPからのお申込み

お申込みはHPから、またはFAXでお受けしております。WEBからのお申込みは右記QRコードを読み込んで頂くか、当社HPからお願いをいたします。



FAXでのお申込みは、以下の必要事項を記載しFAX送付して頂きますようお願いいたします。

FAXでのお申込み 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	
懇親会	参加 ・ 不参加

〔 終了後近隣のお店で開催
会費5000円程度 〕

※お申し込み後ご請求書を送付いたします。

お問合せ 株式会社Kaeマネジメント 東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

TEL : 03-5829-6659 mail : seminar[@]kae-management.com